

# 2007-08 年度ポリオ・プラス・パートナーとなり、 予防接種と撲滅のための手段の提供にご協力ください

地区は、ポリオ・プラス・パートナーとなることで、ポリオ蔓延国、流入国、高リスク国のロータリアンが提出した、緊急の社会動員や監視プロジェクトを支援することができます。これらのロータリアンは、ポリオとの闘いの最前線で活動しています。成果を上げるために、ロータリアンは、2007-08 年度にさらなる手段を投入しなければなりません、そのためには少なくとも米貨 300 万ドルの追加資金が必要とされます。これらの手段は、ポリオ・プラス・パートナー・プログラムによって提供されるものです。



**社会動員**は、全国予防接種日を成功させるために計画され、組織される地域社会の活動です。ロータリアンは以下を行うことで、こうした活動において重要な役割を担っています。

メディアやポスターを利用して、全国予防接種日がいっ、どこでおこなわれるのかを**伝える**。

帽子、エプロン、バッジ、メガホン等を使って、保健員やボランティアを**見分けやすいようにする**。

ステッカーや風船を使って、子供や親に将来の参加を促し、**報奨を与える**。

四輪駆動車、自転車、オートバイを使ってワクチンを**配布する**。

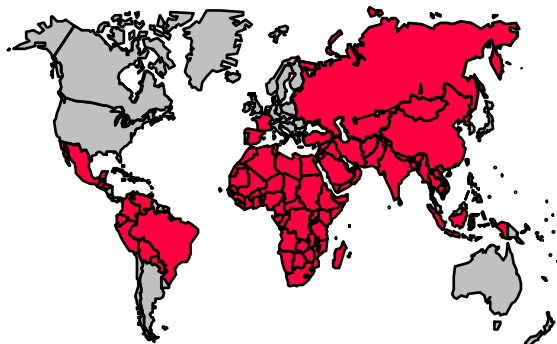
冷蔵庫、ワクチン輸送車、冷却剤を使ってワクチンの品質を**維持する**。

ポリオ予防接種および撲滅の重要性について**教育する**。

**ポリオ・プラス・パートナー・プログラムは、ポリオとの闘いにうち克つための支援を行っています。**

## ポリオ撲滅への進展は続く

1985 年— 125 カ国、350,000 件



2007 年の進展— ポリオ蔓延国は 4 カ国 —  
 史上最少



**国際ロータリーは、全世界のポリオ撲滅活動に米貨 6 億ドルを超える支援を行ってきました。**

**ポリオ・ウィルス監視活動**では、発見された急性弛緩性麻痺 (AFP) の臨床病例を系統立てて調査します。AFP 監視活動の役割は以下を行うことです。

リスクの高い地域またはグループを**特定する**。

進捗状況を**逐次把握する**。

ポリオのない国を**認定する**。



## 2007-08 年度ポリオ・プラス・ パートナーをご支援ください

ロータリーは、全世界のポリオ撲滅計画において引き続き指導的役割を果たしていくために、資金を備えていなければなりません。すべてのロータリアンからのたゆみないご支援があれば、私たちは、固い決意を身をもって示すことができると同時に、世界中の子供のために「ポリオのない世界」という最終目標を、しかも永遠に、実現することができるでしょう。

2007-08 年度、ポリオ・プラス・パートナーのために、個人的な寄付、クラブや地区での募金活動の実施、DDF 寄贈をご検討ください。

注:ロータリー財団の管理委員会は、米貨 1 ドルの現金寄付に対し 50 セントの組み合わせ補助金を提供します。

ご寄付の際には、2007-08 年度ポリオ・プラス・パートナー寄付書式をご使用ください。



# 2007-08 年度ポリオ・プラス・パートナー寄付書式

ポリオ・プラス・パートナー・プログラムは、1995 年、ポリオ・プラスの補足プログラムとして設けられました。「オープン・プロジェクト・リスト」を通じて、個人、クラブ、地区が、ポリオ常在国や流入国、高リスク国のロータリアンが提案するポリオ撲滅プロジェクトに、直接支援を提供できるようにすることを目的としています。

これらのロータリアンは、ポリオとの闘いの最前線で活動しています。成果を上げるには、2007-08 年度、さらなる手段の投入に充てるため、少なくとも米貨 350 万ドルの追加資金が必要とされます。この手段は、ポリオ・プラス・パートナー・プログラムを通じて提供されるものです。今すぐ財政的な支援を行い、2007-08 年度ポリオ・プラス・パートナーとなることでご協力くださいますようお願い申し上げます。

## ご寄付の種類を選択してください

### ポリオ・プラス・パートナーへの現金寄付

ロータリー財団管理委員会は、米貨 1ドルの現金寄付に対し 50 セントの組み合わせ補助金を提供します。

### ポリオ・プラス・パートナーへの地区財団活動資金(DDF)寄贈

ロータリー財団管理委員会は、米貨 1ドルの寄贈に対し 50 セントの組み合わせ補助金を提供します。

## ご寄付の詳細

ご氏名 \_\_\_\_\_  
現金寄付額 \_\_\_\_\_ 日付 \_\_\_\_\_  
クラブ名 \_\_\_\_\_ 地区番号 \_\_\_\_\_

寄付方法(寄付の現金書留は受け付けておりませんのでご了承ください)

- 銀行振込(日本事務局財団室が用意している寄付・送金明細書を添付してください)
  - クレジットカード
    - ビザ  マスターカード  アメリカンエキスプレス  ディスカバー  JCB
- クレジットカード番号 \_\_\_\_\_  
有効期限 \_\_\_\_\_  
カード名義人の氏名 \_\_\_\_\_

RI 第 \_\_\_\_\_ 地区は、ポリオ撲滅という最終目標の実現に向けて、2007-08 年度ポリオ・プラス・パートナー・プログラムに寄贈し、当地区指導者の同プログラムへの支援を示します。

当地区の 2007-08 年度 DDF からポリオ・プラス・パートナーに米貨 \_\_\_\_\_ ドルを配分してください。

承認の署名 \_\_\_\_\_  
2007-08 年度地区ロータリー財団委員長

氏名(ふりがなを付けてください) \_\_\_\_\_

日付 \_\_\_\_\_ 地区番号 \_\_\_\_\_

## 希望するプロジェクトの選択

「ポリオ・プラス・オープン・プロジェクト・リスト」は、ポリオ・プラス・パートナー・プロジェクトの主な情報源です。このリストに掲載されているプロジェクトには、それぞれプロジェクト ID が付いていますので、希望のプロジェクトを記入する際には、必ずこの ID をご記入ください。「ポリオ・プラス・パートナー・オープン・プロジェクト・リスト」は、

[www.rotary.org/foundation/polioplus/partners/about.html](http://www.rotary.org/foundation/polioplus/partners/about.html) からご覧いただけます。

支援を希望されるプロジェクトをご記入ください。

- 最優先プロジェクトを支援する。
- オープン・プロジェクトを支援する。

プロジェクト ID: P3 \_\_\_\_\_ プロジェクト ID: P3 \_\_\_\_\_

注: ご希望のプロジェクトをご記入にならなかった場合、ご寄付は現時点で最優先とされているプロジェクトに充てられます。

## ご寄付と本書式は、下記の国際ロータリー日本事務局へお送りください

〒115-0045  
東京都北区赤羽 2-51-3  
NS3ビル 1階  
国際ロータリー日本事務局 財団室  
ファックス: 03-3903-3781

ポリオ・プラス・パートナーへの現金寄付は、ロータリー財団ポール・ハリス・フェロー認証の対象となります。この認証ポイントが正確に記録されるよう、ご寄付の際には RI 日本事務局財団室が用意している「寄付・送金明細書」をご使用の上、本書式とともにお送りください。DDF 寄贈は、ロータリー財団認証の対象とならないのでご了承ください。ポリオ・プラス・パートナーへの現金寄付と DDF 寄贈は別々にご提出くださるようお願いいたします。